

文芸部が活躍の場を多く持つためのマニフェストを作成しました。

あすなろの木

光明中だより
編集者：根取 上田 薫
No. 12号
平成30年10月1日

10月(神無月)がスタート!

体育大会(10/6)に向け猛練習中!

色別練習や、学年・全校練習と本番に向けて、一生懸命練習に取り組んでいます。今年から「行進」が復活!また、学年縦割りによる色別対抗種目を取り入れ、1年・2年・3年生が一つのチームとなり競技するなど、もう見どころがいっぱいだ!

みんなで「光明中健児(けんじ:元気な若者)」らしさを存分に発揮しよう!



「感動の風を起こそう!」(文化発表会編)

吹奏部「オーメンズ・オブ・クラブ(私はT-SQUAREが好きです!)」の軽快な演奏でステージ発表が幕開けしました。今年のコンクール曲をはじめ、次々と披露される音楽に酔いしれました。加えて、本校恒例の「先生」とのコラボレーション。3年生の先生方とともに、私も参加させていただきました。若たち全員と総立ちで行った「Y・M・C・A」いやー気持ち良かったよ!思わず、「ヒデキ感激!」(これがわかるのは少ないだろうな...お父さんお母さん知らないかな???)



続いての国語科による「ピリオオバトル」では、4人の子どもたちが、みんなで紹介したい本を自らの思いをたっぷり詰め込んで話してくれました。初めて聞いたけど、「ホンマにうまいな」そうそう、森村先生の「語り」も、とても味がありましたね!
そして、英語科は、これも毎年恒例の暗唱大会。1年生から3年生まで選出された人たちが、

「物語」のスピーチをしてくださいました。よく暗記したね、とても緊張したことでしょう。3年生は劇場版。一人で暗唱するだけでも大変なのに、劇にするのは相当な準備が必要だったと思います。よく頑張りました。



さらに、2年生の校外学習・神戸編、3年生の修学旅行・長崎編について発表がありました。どちらも、その昔、日本の文明開化に欠かすことのできない異国情緒あふれる街の様子を、映像を交えて報告・説明してくれました。

神戸は同じ関西にありながら、奈良にはない独特の雰囲気があり、とてもあこがれる街です。

そして、3年生の修学旅行は私も一緒に行ったので、「あーそうそう」と、あの旅が蘇(よみがえ)ってきました。とっても楽しかったからね!そうか、めがね橋には「ハート」の石が組みこまれているんや...来年の旅は絶対に見逃さないな。ちょっと調べてみよう...

ところで、舞台発表してくれた人たち、舞台上から発表(スピーチや紹介)することがどれだけ大変で難しいものであるかを、私はよく知っています。話す内容の原稿を何度も読み返しては修正して原文を完成させ、いざ舞台へ。実際に舞台上で話し始めると、考えてきたものは違った言葉で伝えてしまったり、急に内容を変えたりすることが度々(たびたび)あります。だから、今回のすべての発表者が、いかに相当な準備・練習を積み重ねてきたのかその苦労の大きさを感ずるにはおれませんでした。何より、人前で話すという度胸も必要ですね!いやー、発表してくれたみんな、本当によく頑張りました!大したものです。「あっぱれ!」

午前中最後の「スペシャルステージ」。いい機会をありがとうございます。ちょっと練習不足ですみませんでした。とにかく、「みんなと一緒に盛り上げたい!」ということと、私たちからのメッセージを「君たちの心に届けたい!」という気持ちを歌詞にこめました。どうか、この思いを汲み取ってください!

続いて、午後からの展示発表。どの発表ブースもすごい盛り上がり(にぎわい)で、活気に満ちあふれていました。

最初に訪れたのは文芸部。これまでも何度か文芸部の活動風景を見におじゃましていますが、その度にアットホームなとてもいい雰囲気を味わえるのが特徴です。だから、このような作品が出来るのだからうなずくと思います。今年も、すごい作品が出来上がったね!表裏の挿絵もすごいですね。感心感心。

美術室には、造形部及び美術科の作品がたくさん展示されていて、まさに美術館のようでした。絵画タッチやアニメ作品...とにかくすごい出来ばえ揃いでした。「圧巻や!」

被服室では、手芸部と家庭科の作品展示、装飾品やクッション、ドレスなどなど、私は目を丸くするばかりでした...私の妻も手芸が大好きで、自宅で文化発表会の写真を見ながら大盛り上がりしていました。家庭科の「お弁当を作るう」を見ました。前の学校でも同様、2年生が取り組んでいました。この作品をみると、とてもうれしくて胸が熱くなります。一人一人の優しさや愛情がたっぷり詰まったお弁当、それを食べられたご家族の感想を読んで、さらに「ジーン」となります。本当にいい取り組みです。この気持ちを、どうか忘れないで!

図書委員会のクイズラリー中級編に挑戦しました。残念ながら一つ間違いましたが、しおりの景品をいただきました。すごい盛り上がりでしたね。何人もの子どもたちから、「校長先生、この本の名前教えてください!」と尋ねられましたよ。これからも、どんな学校図書館へ行こう!

理科室では「一人一研究」を、また多目的室では社会科の調べ学習(世界の国々、日本の都道府県自慢話等)の展示でした。いずれも、夏休みを使って、研究や調査、調べてきた努力の成果が詰まった作品ばかりです。こうやって、科学の不思議さ・おもしろさや新しい発見につながったり、あるいは日本や世界の古き良き伝統を知ったり、世界を理解し共存することの大切さを考えたりする機会になるのですね。いい勉強をしているね。

このほかにも、壁新聞にPOP作品...たくさんの展示で学校中に文化の華(はな)がたくさん咲きました!!いいぞみんな、すごいぞ!

今年の文化鑑賞会は、世界最高峰のパフォーマー「ちゃんへん」さんによる演技と講演でした。ジャグリングをはじめ多くの道具を使って繰りひろげられる技の数々に引き込まれていきました。その後の講演会は、自らの生い立ちの中で、差別やいじめを受け絶望感に追い込まれていく中で、自分に自信をもてること(ジャグリングの世界)との出会いと、それを自分のものにするために一日8時間以上の練習を費やした強い心のもち方について熱く語っていただきました。色紙に書いていただいた「あきらめない心」の文字がとても輝いています。本当に内容のある鑑賞会でした。

さて、吹奏部の演奏最後に3年生のチーフリーダー二人がメッセージを伝えてくれました。これまで3年間に渡って演奏や活動することが出来たことへの「喜び」や「誇り」、そして仲間・後輩・家族・先生、支えていただいた方々への「感謝」等、一言一言(ひとことひとこと)にたくさんの思いが詰め込まれていました。聞いていて胸がとても熱くなりました。

これは、この「文化発表会」が最後の活動となった文化部すべての3年生の気持ちを代表したものであると受け取っています。文化部3年生のみなさん、本当にご苦労さまでした。

ピカ坊からのメッセージ

「やさしさをあいがせう!」

みんなに呼びかけてきている「エコキャップ」運動、ご覧の通り、たくさん集まっています。特に、先日の「文化発表会」の一日だけで、かなりの数の「エコキャップ」が玄関に届いていました。お家の方もたくさん、持ってきてくださったようです。はたして、今現在どのぐらいの数が集まっているのか、後日集計をします。楽しみに待っていてくださいね!



これからもこの運動は続きます。どんなエコキャップを持ってきてくださいね!ピカ坊の笑顔をお忘れなく!!

<展示風景写真>



みなさん、あっという間の一日でしたね。
 この日のために準備・練習を積み重ねてきた発表者のみなさん、
 よく頑張りました。
 そして、企画・運営に頑張ってきてくれた文化委員会のみなさん、
 本当にご苦労さまでした。
 みんなに心から拍手を送ります。ありがとうございました。